

# 南予生物研究会 会報「南予の生物」総目次

Vol. 1 No. 1 (1984) – Vol. 6 No. 3 (1989)

月報「南予の生物」**Vol. 1 No. 1** (1984年12月1日発行, 2pp)

- I. はじめに
- II. おねがひ
  - (1) 季刊誌「南予生物」の原稿について
  - (2) 月報「南予の生物」の原稿について
  - (3) 現地研修会について
  - (4) 南予の生物に関する文献について
- III. 運営について
- IV. 会費の納入について
- V. おわりに

月報「南予の生物」**Vol. 2 No. 1** (1985年1月1日発行, 3pp)

- I. トピックス
  - (1) 新種のツツジ見つかる！(植物研究雑誌 Vol. 59 No. 10 : 愛媛新聞 1984年12月10日)
  - (2) 第1回懇親会開催される(1984年12月29日)
  - (3) 僧都川の鳥たち (H.n)
- II. 事務局より

月報「南予の生物」**Vol. 2 No. 2** (1985年2月1日発行, 4pp)

- I. はじめに
- II. 会誌「南予生物」創刊号の発行について
- III. 宇和島南高校付近の野鳥 (H.k)
- IV. 宇和島市の神田川・来村川の改修工事について考える (H.k・H.s)
- V. トピックス
  - (1) ミヤマガラスが東予市と宇和に飛来！(愛媛新聞 1985年2月27日)
  - (2) 自衛しかない？「スギ花粉症」(朝日新聞 1985年2月24日)
  - (3) 春の河口は… (T.k)
- VI. おわりに

月報「南予の生物」**Vol. 2 No. 3** (1985年3月30日発行, 2pp)

- I. はじめに
- II. トピックス
  - (1) エイリアン・プラントを探そう！ (H.k)

- (2) 河川改修工事により川の様相が急変！自然保護についてもっと論議しよう (H.k)
- (3) タンポポ調査を！ (H.k)
- Ⅲ. 会誌「南予生物」校正中
- Ⅳ. 会の拡大を是非！
- Ⅴ. 図書 INFORMATIONN
- Ⅵ. おわりに

月報「南予の生物」 Vol. 2 No. 4~6 (1985年6月13日発行, 6pp)

- I. はじめに 4
- II. 月報について
- Ⅲ. 南予生物 Vol. 1 No. 2 の原稿依頼について
- Ⅳ. 新入会員紹介
- V. トピックス
  - (1) 本会が愛媛新聞(4月17日)で紹介される
  - (2) 本会が「昆虫と自然」8月号で紹介される予定
  - (3) 宇和島で「日本野鳥の会・会員連絡会」が毎月1回開催！
  - (4) 肱川中流(大洲市菅田)でヤマセミを確認！
  - (5) 北宇和郡津島町須下で1.4mのソデイカ！(朝日新聞5月28日)
  - (6) 南宇和郡西海町鹿島にヒメボタルが大発生！(朝日新聞6月9日)
- Ⅵ. 図書 INFORMATIONN
- Ⅶ. おわりに

月報「南予の生物」 Vol. 2 No. 7 (1985年7月31日発行, 3pp)

- I. はじめに
- II. 御五神島の生物
  - (1) 概要
  - (2) 魚類 (Hiramatsu)
  - (3) 陸産貝類 (Ishikawa)
  - (4) 植物 (Hashigoe)
  - (5) その他の生物
- Ⅲ. 図書 INFORMATIONN
- Ⅳ. おわりに

月報「南予の生物」 Vol. 2 No. 8 (1985年8月31日発行, 4pp)

- I. はじめに
- II. トピックス
  - (1) 事務局もOA化が進む！
  - (2) 宇和島市のトンボ (Hashigoe)

- (3) フィールド紹介 (1) : 室手海岸 (H.k)
- (4) 今年はタガメが多い!? (H.k)
- III. 新入会員
- IV. 情報コーナー
  - (1) 水産高校の種苗生産 (Yamaki)
  - (2) 高知県檮原町「歴史のふるさと太郎川公園」 (Ohsaki)
- V. 会員のプロフィール
- VI. 図書 INFORMATIONN
- VII. 生物学者の名言
- VIII. おわりに

月報「南予の生物」 Vol. 2 No. 9・10 (1985年10月30日発行, 8pp)

- I. はじめに
- II. トピックス
  - (1) 日吉村でズイナ (ユキノシタ科) が発見される (夕刊うわじま 9月27日)
  - (2) ショウガの珍花!? (愛媛新聞 10月5日)
  - (3) タカの渡りのメインルートが確認される! 愛媛新聞 10月13日)
  - (4) 宇和島にコシアカツバメの大群! (愛媛新聞 10月21日)
  - (5) 日本でも酸性雨! (朝日新聞 10月29日)
  - (6) 城辺町にクロトキが飛来! (朝日新聞 10月30日)
- III. 堂崎の魚類 (平松ほか)
- IV. フィールド紹介 (2) : 高茂岬 (H.k)
- V. 図書 INFORMATIONN
- VI. おわりに

月報「南予の生物」 Vol. 2 No. 11・12 (1985年12月31日発行, 6pp)

- I. はじめに
- II. トピックス
  - (1) 洗剤キャップなどに住み込むオカヤドカリ! (愛媛新聞 10月20日)
  - (2) オバケハゼ?! 出現 (読売新聞 12月20日)
  - (3) 季節はずれのキシツツジ! (愛媛新聞 12月24日)
  - (4) 「宇和島の自然と文化」が再刊! (読売新聞 11月27日)
  - (5) トキワバイカツツジのカラー写真が載る (植物研究雑誌 Vol. 60, No. 11)
  - (6) 「南予生物」を国立国会図書館に寄贈!
- III. 「第2回魚類分類談話会」に参加して (Hiramatsu)
- IV. 新入会員
- V. フィールド紹介 (3) : 須ノ川公園 (H.k)
- VI. 図書 INFORMATIONN

## VII. おわりに

月報「南予の生物」 Vol. 3 No. 1～9 (1986年10月10日発行, 4pp)

1. 「宇和島市堂崎の自然」が完成
2. 鬼ヶ城山系でヤイロチョウを保護 (日本野鳥の会宇和島会員連絡会ニュース No.18)
3. フィールド紹介 (4) : 大池 (H.k)
4. ニホンカワウソが絶滅の危機 (朝日新聞 10月7日)
5. 「南予生物」 Vol. 2 No. 1・2 の原稿についてのお願い
6. 会費の納入のお願い
7. 図書 INFORMATIONN

月報「南予の生物」 Vol. 3 No. 10・11 (1986年11月30日発行, 4pp)

1. 高知の海岸にニホンカワウソの死体! (愛媛新聞 10月24日)
2. 「すみ合い」現象とは (朝日新聞 10月25日)
3. 月刊「日本の生物」1987年1月創刊!
4. フィールド紹介 (5) : 赤松公園 (H.k)
5. 珍鳥カラシラサギが飛来! (愛媛新聞 9月30日)
6. 絶滅寸前、四国のツキノワグマ (愛媛新聞 10月2日)
7. 図書 INFORMATIONN

月報「南予の生物」 Vol. 3 No. 12 (1986年12月31日発行, 2pp)

1. 南予生物研究会からのお知らせ
2. 会員アンケートについて
3. ビデオ紹介 (NHK 番組)

会報「南予の生物」 Vol. 4 No. 1・2 (1987年3月5日発行, 4pp)

1. サルも花粉症 (朝日新聞 2月27日)
2. 高知県宿毛市松田川に雑種ガモ! (日本野鳥の会宇和島会員連絡会ニュース No.23)
3. 宇和島市に早くもツバメ! (日本野鳥の会宇和島会員連絡会ニュース No.23)
4. 宇和島城山の陸貝 (石川)
5. フィールド紹介 (6) : 宇和島市番城橋付近 (H.k)
6. 事務局より
7. 図書 INFORMATIONN

会報「南予の生物」 Vol. 4 No. 3～7 (1987年7月21日発行, 5pp)

1. 会誌「南予生物」 Vol. 2 No. 1・2 発行!
2. 会員アンケートの結果
3. 内海村珍ガニ騒動! (辻)

4. 図書 INFORMATIONN
5. 事務局の住所変更

会報「南予の生物」 Vol. 4 No. 8～11 (1987年11月8日発行, 5pp)

1. 宇和島付近で新種記載された2種のキセルガイ (I.h ; 貝類学雑誌 VENUS, 第46巻2号)
2. 石鎚山土小屋付近のブナ林でガロアムシ! (愛媛新聞9月11日)
3. 一本松町篠山 (1065m) にて町の文化財保護審議会委員らが調査! (愛媛新聞9月11日)
4. 小田深山にオナガシジミ (県内初?) (愛媛新聞)
5. 迷蝶メスアカムラサキ採集される (H.k)
6. 会誌「南予生物」 Vol. 3 No. 1・2 の原稿募集
7. 会費納入のお知らせ
8. フィールド紹介 (7) : 僧都川河口付近 (H.k)
9. 図書 INFORMATIONN

会報「南予の生物」 Vol. 6 No. 1 (1989年1月15日発行, 2pp)

1. 南予の各地で河川改修工事!
2. 生物教育におけるコンピューターの利用について
3. 月報「切抜き速報 科学版」 (ニホンミツク) について
4. 事務局より
5. 図書 INFORMATIONN

会報「南予の生物」 Vol. 6 No. 2 (1989年8月30日発行, 2pp)

1. 西海町で新種ヒナノボンボリが発見される (植物研究雑誌 Vol. 64, No. 6)
2. 研究のフィールドが消えていく! (アニマ Vol. 17, No. 9)
3. 同時代誌「ジ・アース: The Earth」 Vol. 1, No. 4 より
4. フィールド紹介: 成川溪谷 (北宇和郡広見町) (H.k)
5. お詫びとお願い

会報「南予の生物」 Vol. 6 No. 3 (1989年12月31日発行, 5pp)

1. 「愛媛博物百科学会」設立!
2. 淡水クラゲ (マミズクラゲ) がみつかると!
3. 松山市にスクミリンゴガイ (ジャンボタニシ) が帰化! (愛媛新聞10月29日)
4. 平松・石川両氏によってハーモニスト・ファンド研究助成レポートがまとまる
5. 南宇和郡西海町小浦沖に新たなサンゴ群落を確認! (愛媛新聞12月19日)
6. 会誌「南予生物」 Vol. 5 No. 1・2 への投稿のお願い
7. フィールド紹介: 九島 (宇和島市) (H.k)
8. 図書 INFORMATIONN

<会報を閲覧希望の方は事務局へ連絡ください。PDFを準備しています。>